

けあとも

発行 株式会社
ケアサービスとも
平成 30 年 12 月
5 6 号

あおいの家・GH 開設に向けて。

良さんの家開設の一年後、介護保険行政の補助金事業で、地域密着型介護事業を普及していくことを目的に、平成22年度に新規に地域密着型介護事業を開設する事業所に国から7000万円、東京都から4000万円の建築補助金が出るということが公表されました。

当社では毎月税理士さんの月次監査の際に監査結果の検討と、当面の課題について話あっていたので、その際に「こんな補助金事業があるので応募してみたら」という話が出て、ダメ元だからやるだけやってみましょうか、ということになりました。

まずは建築場所を探すことから始めました、いくつかの不動産会社を当たって、足立区島根に建売住宅の建築を予定している会社がありその土地を賃借して建物を建てるという話が不動産会社とまとまり、その不動産会社の設計部門と話をして木造2階建ての建物で、1階に小規模多機能、2階にデイサービスを作るということでプランがまとまり、必要書類をそろえて提出したのです

がその年は当社の応募した地域に9事業所からの応募があり、選考の結果上から7番目の選考順位で選考漏れという結果になってしまいました。合計1億1千万円もの補助金ですから申請書類も多岐にわたり、審査も10名の審査員が審査をするということで、A4フラットファイルで2センチくらいの厚さになる申請資料を正本と合わせて11冊作って提出したのにこの結果にがっかりしました。



ところがこの補助金事業が22年度に続き、23年度も実施されることになり、前年に懲りずやるだけはやってみようということになり、改めて建築場所探しからスタートしました。

不動産会社を当って建築候補地探しを始めたのですが適当な物件がなかなか見つからず、応募

の締め切り日も迫ってくる中で税理士さんを通じて、足立区あおい2丁目に相続の関係で売りに出される土地があるという情報を得て、担当の不動産会社とコンタクトをとっていただいたうえで、今度は土地の購入ということになるので、足立成和信用金庫にも相談して土地取得のための融資の可能性を探ってもらいました。

それと並行して建物についても税理士さんの紹介で大和ハウスの担当者から設計事務所を紹介してもらい、その土地に3階建てで1階を小規模多機能、2階・3階にグループホームを作るというプランで図面を書いてもらいました。

それをもとに前年同様申請書類を作成し、申請締め切りぎりぎり提出にこぎつきました。この年の応募状況と審査結果は当社で応募した地域では2件の応募があり当社のプランで小規模多機能を開設するという点が評価され、選定されました。

選定されたものの、国の補助金事業を東京都が実施主体となる関係で、足立区で選定したものを東京都に推薦するというところで、都の補助金事業の担当者から足立区の補助金事業担当者に質問、意見が寄せられ、それを会社のほうで受けて修正や書類の新規取得等の作業に3か月くらいの期間がとられました。

当時は総務も人がいなくて私と清水眞子、清水

幸男が動き回り、収支の検討などお金に係る部分は岸田会計に入っていたとき、設計図に関しては歩設計事務所というところと打ち合わせをしながら進めました。何度も区役所に通いようやく東京都に提出したときはホットしました。

建築会社を決める人札を経て着工になってからは清水幸男がたびたび現場を訪れ進行具合を見てもらい。平成23年2月に引き渡しを受け、3月末にようやく運営開始となりました。

この建物には建物補助と設備・備品の補助とを合わせて国と都から、1億2380万円の補助金を受けています。



昨年のあおいの家とグループホーム合同での餅つき大会の様子。ポップコーンとわた飴もありました。

最近の訪問介護事業所

今年の7月に訪問介護事業所に新管理者として橋本裕子さんが着任してから5か月になりましたが、この間の事業所内の変化として、事務所内が穏やかに落ち着いてきている感じがします。

それまでは事務所内では誰かのミスを叱責する声や業務を押し付けるような物言いの声が飛び交っていてギスギスした雰囲気があったものが変わってきています。

それに代わって、今事務所の中で聞こえてくるのが、訪問から帰ってきた職員に「お帰りなさい」とか「お疲れ様」といった声や、「ありがとうございます」という言葉です。「〜しておいたよ」、「ありがとうございます」という具合に。

もちろん日々いろいろなことがあります。ミスといわれるものもありますが、この「ありがと」という言葉でお互いがカバーしあう前向きな暖かい雰囲気になっています。

この雰囲気を継続していけるように管理者・サ責が一体になって取り組んでいってほしいと考えています



職員会議でベッド上での移動の方法について動画を見た後実践してみました。



毎月1回の職員会議。居宅介護支援事業所からケアマネさんも参加していただいでご利用者の支援内容について意見交換しています。

小規模多機能全国大会参加

11月26日・27日石川県金沢市で小規模多機能事業者連絡会主催の全国大会があり当社から実践発表1件を持って6名が参加して全国の実践事例の交流に参加してきました。詳細は次号で。